

# 教育委員会定例会会議録

## 1 日 時

平成25年7月8日(月)

開会 13時30分

閉会 14時56分

## 2 場 所

教育委員室

## 3 出席者及び欠席委員の氏名

出席者 岩崎恭典委員長、丹保健一委員、前田光久委員、柏木康恵委員

山口千代己教育長

欠席者 なし

## 4 出席職員

教育長 山口千代己(再掲)

副教育長 真伏利典、次長(教職員・施設担当) 信田信行

次長(学習支援担当) 白鳥綱重、次長(育成支援・社会教育担当) 野村浩

次長(研修担当) 西口晶子

教育総務課 課長 荒木敏之、教育改革推進監 加藤幸弘、班長 辻成尚

教職員課 課長 梅村和弘、班長 眞崎俊明

福利・給与課 課長 紀平益美

高校教育課 課長 倉田裕司、班長 松岡泰之、指導主事 成田達也

保健体育課 課長 阿形克己、指導主事 下里育人

## 5 議案件名及び採択の結果

件 名	審議結果
議案第21号 平成26年度三重県立高等学校入学定員について	原案可決
議案第22号 三重県教育改革推進会議委員の任命について	原案可決
議案第23号 職員の懲戒処分について	原案可決

## 6 報告題件名

件 名
報告1 平成26年度三重県立高等学校入学者選抜に関する各高等学校別実施要項について
報告2 第63回三重県高等学校総合体育大会の結果および表彰式について

## 7 審議の概要

### ・開会宣言

岩崎恭典委員長が開会を宣告する。

### ・会議成立の確認

全委員出席により会議が成立したことを確認する。

### ・前回審議事項（平成25年6月20日開催）の審議結果の確認

前回定例会審議結果の内容を確認し、全委員が承認する。

### ・議事録署名人の指名

前田委員を指名し、指名を了承する。

### ・会議の公開・非公開の別及び進行の確認

議案第21号及び報告1は意思形成過程であるため、議案第22号は人事案件であり内容に個人情報が含まれるため、議案第23号は人事管理に関する案件であるため、非公開で審議することを承認する。

会議の進行は、公開の報告2の報告を受けたあと、非公開の議案第23号、議案第21号、議案第22号を審議し、最後に報告1の報告を受ける順番とすることを承認する。

### ・審議事項

#### 報告2 第63回三重県高等学校総合体育大会の結果および表彰式について（公開） （阿形保健体育課長説明）

報告2 第63回三重県高等学校総合体育大会の結果および表彰式について

第63回三重県高等学校総合体育大会の結果および表彰式について、別紙のとおり報告する。平成25年7月8日提出 三重県教育委員会事務局 保健体育課長。

1ページをご覧ください。5月20日の教育委員会定例会において、開催について報告させていただきました当大会ですが、平成25年5月24日金曜日から5月26日日曜日の間と、一部種目はその期間前後であります。水泳競技6月15日、1週間後の22、23日の日程で、34種目に全日制高等学校、定時制高等学校、通信制高等学校、高等専門学校、専修学校から81校、15,624人が参加し、三重県各地で開催され、無事、終了することができました。

各種目において、高校生のはつらつとしたプレーにより熱戦が展開され、大会を終了することができました。大会結果については、「学校対抗総合成績一覧」に入賞校を示してございます。1ページの7（1）でございます。

続きまして、2ページをご覧ください。「種目別団体成績一覧」で、各種目の3位入賞までを掲載しております。各種目の成績上位校が、6月15、16日、一部種目はその期間前後であります。本県において開催されました東海高等学校総合体育大会に出場しました。ただし、水泳競技は、7月19日から21日に開催する予定です。

1 ページにお戻りください。8の「表彰式」です。県高校総体の表彰式につきましては、来週7月16日火曜日、15時より県庁講堂において、学校対抗得点方式による総合成績表彰を行います。全日制の部と定時制、通信制の部、共に男女それぞれの優勝校に対し、三重県教育委員会から表彰状、優勝旗・優勝杯が、三重県高等学校体育連盟からは表彰状、優勝盾が授与されます。同様に、全日制は6位まで、定時制、通信制は3位までの学校に三重県教育委員会から表彰状が、三重県高等学校体育連盟から表彰状と盾が授与されます。

なお、当日は、山口教育長に表彰状等を授与していただく予定でございます。

また、大分県を中心に7月28日から8月20日の間で開催されます全国高等学校総合体育大会の結団壮行式も同時に行う予定でございます。

### 【質疑】

委員長

ありがとうございました。報告2についてはいかがでしょうか。

丹保委員

高等専門学校、専修学校と書いてありますが、これは各々何校ぐらいですか。

保健体育課長

高等専門学校は、近畿大学工業高等専門学校、鈴鹿工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校の3校。専修学校は通信制等が絡んできますので、徳風高等学校、大橋学園高等学校、古川学園向陽台高等学校、英心高等学校。第一高等学校は大会出場しておりません。

丹保委員

高校って大体70ぐらいでしたね。定時制合わせて。それで、81と書いてあったのでお伺いしました。分かりました。

委員長

参加校が81校ということなので質問されたんですね。

丹保委員

普通だと70ぐらいなのに、それより多いのでお伺いしたんです。

それともう一つ、今度の大会でこれはというような記録とか優秀なチームとか、もし目立ったことがあればお伺いしたいと思います。

保健体育課長

記録とまでは、例えば陸上で何秒で走ったという手持ちはございませんが、過日の委員会の席上でも申し上げましたとおり、陸上競技においては、投てきで今後、全国大会でも活躍が期待できる記録を持つ選手が2、3人おると専門委員長からは聞いております。

次に、団体の部で見ますと、今春、平成24年3月までの間の選抜大会等で入賞し、今回今大会で優勝を飾り、全国大会で期待できるところとしましては、柔道においての四日市中央工業高校、亀山高校の個人、名張高校の個人が選抜大会でベスト8以上等、活躍しております。

ウェイトリフティングでも四日市工業の生徒、男子です。亀山高校の男子、これも

ベスト8以上の結果を残しています。

ボクシングにおいても、稲生高校の1人が個人でベスト8以上の記録を残しております。

レスリングにおいては、ご承知のとおり春の選抜大会では優勝を飾っておりますいなべ総合学園の選手が、今後、全国大会でも期待されるところです。

委員長

よろしいでしょうか。他に何かございますか。

国体のことを考えると、県内のチームでできるだけこれからも争えるような仕組みは作りたいと思いますね。例えば、カヌーとか女子の新体操は他にないということになるんですか。

保健体育課長

残念ながら各学校において、例えば新体操の男子、新体操の女子の対抗馬がないというところ。それからカヌーにおいても、男子の桑名西。もう少し言い添えますとヨット等に斜線が引いてあるということは、県高校総体の種目がないということです。

委員長のご指摘のとおり、そういったところでの指導者の確保などを今後、教員採用試験などについても配慮しながら今年進めているところでありますので、こういったところで選手の確保などをしながら進めていきたいと思っています。

なお、新体操については、ここまで言えるかどうかわかりませんが、本年夏には中学校全国大会の新体操競技を三重県で行いますので、そういったところで活躍する子どもたちを引き上げていくことも、いろんな意味で考えていきたいと思っています。

委員長

それを是非お願いしたいと思います。

他にはよろしいでしょうか。

—全委員が本報告を了承する。—

#### ・審議事項

##### 議案第23号 職員の懲戒処分について（非公開）

教職員課長が説明し、委員審議のうえ決裁の結果、全委員が承認し、本案を原案どおり可決する。

#### ・審議事項

##### 議案第21号 平成26年度三重県立高等学校入学定員について（非公開）

教育総務課長が説明し、委員審議のうえ決裁の結果、全委員が承認し、本案を原案どおり可決する。

#### ・審議事項

##### 議案第22号 三重県教育改革推進会議委員の任命について（非公開）

教育総務課長が説明し、委員審議のうえ決裁の結果、全委員が承認し、本案を原案どおり可決する。

・審議事項

報告1 平成26年度三重県立高等学校入学者選抜に関する各高等学校別実施要項について（非公開）

高校教育課長が説明し、全委員が本報告を了承する。